

香港視察団技術交流

JRRN 事務局／リバーフロント研究所 後藤勝洋

2016年5月23日(月)～25日(水)の3日間、香港政府視察団が来日し、首都圏の洪水・高潮対策事業を担う行政機関との技術交流が行われました。本技術交流は、JRRN(日本河川・流域再生ネットワーク)の活動で支援しましたので、その概要を報告致します。

【視察目的】

本視察団の所属する香港特別行政区政府・渠務署排水局は、香港の河川及び都市排水路の洪水対策、水質改善、下水道等の業務を分掌する組織です。

香港北部に位置するユエン・ロング地区では、今後の気候変動に対応した大規模な洪水防御事業を計画しており、この事業では、既設の放水路の機能の拡大と、大規模な高潮水門や排水機場の整備を検討中です。本視察団は、日本の先進事例の視察と現場を管理する行政機関との意見交換を通じて、高潮水門や排水機場の施設計画や建設時の留意点、維持・管理上の経験や教訓、更には治水を主目的としながらも自然環境に配慮した事業の進め方などを学ぶことを目的に来日されました。

なお、香港政府視察団とは、これまで2回(2009年、2013年)の視察支援・交流を行ってきた経緯があり、3回目となる今回もそのつながりで依頼がありました。

【視察概要】

本技術交流の行程を以下に示します。交流の様子は、下記JRRNのHPを参照してください。

<http://jp.a-rr.net/jp/activity/public/420>

香港政府視察団との技術交流の行程

月日	視察先(技術交流受入機関)
5/23 (月)	午前：首都圏外郭放水路 (国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所) 午後：三郷排水機場 (同上・三郷出張所)
5/24 (火)	午前：水門管理センター (東京都建設局河川部計画課、江東治水事務所) 亀島川水門(同上) 午後：月島川水門／浜離宮(JRRN) 高潮対策センター (東京都港湾局港湾整備部計画課、高潮対策センター) 辰巳排水機場・辰巳水門(同上)
5/25 (水)	午前：荒川知水資料館／岩瀬水門 (国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所) 江戸川区親水河川公園(JRRN)

【視察の様子】



首都圏外郭放水路



三郷排水機場



亀島川水門



辰巳排水機場



荒川知水資料館



辰巳排水機場

これまでJRRNでは約30の海外視察団の支援を行ってきましたが、香港政府視察団の意見交換の場での質問の数は群を抜くものであり、視察に際しての真摯な姿勢は、受け手側の我々にとっても大きな刺激を与えてくれます。また、それに応じる日本の受入機関担当者の方々の謙虚かつ真剣な姿勢は、土木技術に対する誇りと、それらを他国で活かして欲しいという熱意が伝わってくるものでした。香港視察団の団長からいただいた感謝の言葉、「今回、私達は100年以上に及ぶ日本の素晴らしい経験を学ぶ機会を得ることができました。この視察で学んだ知見を、これから香港で取組む洪水・高潮対策に活かしていきます」より、有意義な技術交流であったことが伺えました。

本視察の受け入れに際し、準備段階から当日の対応まで全面的にご協力頂きました、国土交通省関東地方整備局、ならびに、東京都建設局・港湾局の関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

JRRN事務局は、「アジアにおける河川再生のためのネットワーク構築と活用に関する研究」の一環として、公益財団法人リバーフロント研究所と株式会社建設技術研究所国土文化研究所が公益を目的に運営を担っています。